

No.	質問内容	チェック			
		実施している	一部実施している	実施していない	わからない
1	経営戦略に基づいたIT化(情報化)戦略の方針や計画を考えて決めていますか。				
2	事業機会(ビジネスチャンス)を考慮したIT化(情報化)計画やIT投資(IT費用の支出)を決めていますか。				
3	目先のコストではなく、数年間の売上や利益、市場における影響度などの事業価値からIT投資(IT費用の支出)を決めていますか。				
4	IT投資効果を該当する事業の評価指標(業績、業務改善率、顧客満足度、人材育成)で判断していますか。				
5	ビジネス変化に柔軟にシステムを変化させていくIT投資(IT費用の支出)を行っていますか。				
6	開発プロジェクトのイニシアチブ(主導権)は自分達が持つようにしていますか。				
7	RFP(提案依頼書)に解決すべきビジネス課題および解決した際の期待値を明記していますか。				
8	開発プロセスの妥当性は、ビジネスサイクルとの整合性で判断していますか。				
9	見積の評価に、ビジネスとして得られる価値の評価項目を基準に判断していますか。				
10	開発プロジェクトであっても委任契約を選択することがありますか。				
11	システム・ライフサイクル全体を1つのプロセスで捉えていますか。				
12	開発プロジェクトの評価指標に、開発したソフトウェアによって得られる効果を表す指標を設けていますか。				
13	採用する開発方式における役割分担や進め方は、開発メンバ、開発に協力するエンドユーザ担当者に周知していますか。				
14	採用する開発方式を熟知するメンバーを技術的なリーダーダとしてアサインしていますか。				
15	開発プロジェクトの状態を把握するための方式、指標、観測周期が定めていますか。				
16	開発プロジェクトに係る全ての人が、新しいタスク(調査、課題対応、バグ修正等)を登録出来る仕組みを取り入れていますか。				
17	社内または部署内の意見を一つにまとめていますか。				
18	担当者に意見をまとめる権限が与えられていますか。				
19	プロジェクトを立ち上げる前に、どのような価値(または利益)を手に入れたいのかが決まっていますか。				
20	No.19の価値を評価できる基準により、判断していますか。				
21	開発するべき項目の中でも、常に、優先して開発すべきことを順序づけられる仕組みを設けて行っていますか。				
22	開発された機能が妥当であると確認できるテスト(試験)の目的、項目、想定結果および実施方法などを事前に作成していますか。				
23	プロジェクト関係者全員で必要とされているシステムを構築するために、一緒に努力する仲間であるということを周知し、プロジェクトに取り組んでいますか。				
24	No.1~No.23までができる風土づくりを実施していますか。(もしくは、そのような風土である。)				
25	No.1~No.23までがすべて明示化されている。				